

ほのぼの

CLUB

ケアマネのお仕事

介護保険制度と

december

12

今宵先生



小平市地域包括支援センター活動紹介
新人職員紹介コーナー／多摩済生園研修報告

特養 diary&memory

デイサービス diary&memory
information

こだいらが好きだ！たまさいが好きだ！
この仕事が大好きだ！

鍛えよう！遂に「いきいきチャレンジウォーク」
3名の方が達成しました！

CONTENTS

ほのぼの CLUB

01

02

03
04

05

06

07

08

09

december

107

december

107

december

107

コロナ禍でも色々やって楽しく過ごしています。
特養 diary&memory

盆踊り・運動会など感染防止対策をとりながら盛り上りました。
デイサービス diary & memory

座談会
ケアマネ × 仕事
介護保険制度と
ケアマネのお仕事

元気な職員が入職しました！
新人職員紹介コーナー

Zoom を使い職員研修を行っています。
多摩済生園 研修報告

地域の元気をつくります！
小平市地域包括支援センター
活動紹介

INFORMATION



VOL.107 表紙モデル
(左から)
特養ユニット棟1階介護職員 伊藤 寿江さん
特養従来棟2階 介護職員 笹本 淑美さん
特養ユニット棟2階介護職員 近藤 美紀さん

五感で楽しむ わかくさ

まずはお電話下さい。042-342-0620 担当：大林



社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生園・多摩済生ケアセンター

住所：〒187-0041
東京都小平市美園町三丁目12番1号
電話：042-343-2291
FAX：042-342-2900

認知症対応型通所介護事業所

見学体験 大歓迎

美味しい昼食もご用意致します！

「わかくさ」って どんなところ？

特別養護老人ホーム多摩済生園
従来棟 94名 ユニット棟 60名
ショートステイ 9名

デイサービスセンターひまわり
認知症対応型通所介護わかくさ
訪問介護事業所
訪問看護ステーション
小平市地域包括支援センター・同喜平橋出張所
居宅介護支援事業所



コロナ禍のため、全員集まつての敬老会はできませんでしたが、感染拡大防止対策を徹底しながらフロアごとに盛り上りました。



敷地内お散歩。



プリン出来ました。



敬老の日



9月19日 和31年



お友達の子供と窓越し面会。



収穫祭。スイーツ作りました。



相談員が職員の接遇についてアンケート調査中。



はじめまして、介護副主任の田村祥子と申します。このコロナ禍で「これもダメ…、あれもダメ…」なにかと制限のある日々を皆さんも送っていることだと思います。多摩済生園で生活されているご利用者も、面会制限により自由に家族と会えない、また以前のような外出ドライブや近隣学校の子供たちとのふれ合い行事なども中止になり、楽しみが減ってしまいました。そのような状況でも明るく彩り豊かな生活をご利用者に送っていただきたい！そんな職員の想いをご利用者に届けたくて、フロア内を季節に合わせた装飾を行っています。勿論、装飾に使うのは、ご利用者と職員が一緒に作った貼り絵や折り紙などの作品です。コロナ禍が落ち着いて面会制限が解除された際は、ご家族にも見ていただきたいです。

従来型棟1階 介護副主任 田村 祥子 介護福祉士

平成21年多摩済生医療団入職。コロナ禍の中、感染拡大防止のため理美容業者が入館できず困っていると、美容師資格を持つ彼女が大活躍！ハサミを持った姿を見たことがなかったご利用者と職員は、その手さばきに目が釘付けでした。整髪したご利用者も大満足で笑顔が溢れる時間でした。忙しいのに本当にありがとうございました。感謝！



①釣りしました。



②紫陽花の挿し木をしました。



③こちらも白熱しました。



④童心に帰りました。



⑤さわやかな壁飾りです。



⑥敬老会。サムズアップを頂きました。



⑦にぎやかに盆踊りしました。



⑧スピード勝負！！早い！



⑨長寿の祝 職員の舞です。



⑩秋桜がたくさん咲きました。



⑪タマリンピック（運動会）白熱です。



⑫やりがいがありますね。



hideki kodera

通所介護職員の小寺です。コロナ禍でデイサービスの活動も今まで通りに行かず、ボランティアさんの活動も実施できていない状況です。そんな中で、活動がマンネリにならず、ご利用者の皆さんに充実した時間やいつもと違う雰囲気をいかに感じていただくか、各々の職員が自分の趣味や特技を活かしデイサービスを盛り上げています。私は日常を忘れてワクワクできて心身ともに癒される山登りが大好きなので、それを少しでもご利用者にも感じていただけるよう山登りの体験を話したり、写真を見せたり、レクリエーション活動に取り入れるようにしています。今年、職員全員で企画し開催した夏祭りや運動会も大変盛上りました。今後も感染症防止対策をとりながら、ご利用者の皆さまの生活の活力につながる通所介護について

通所介護 ひまわり 生活相談員兼介護職員 小寺 秀樹 介護福祉士

平成24年多摩済生医療団入職。実直に、真面目にご利用者の健康と充実した時間を提供できるように業務に打ち込んでいる。趣味は、山登り。今まで登った山は約150箇所。登った山の写真をデイサービスのレクリエーションに活かし、ご利用者からも「旅行にいった気分になる。」「説明が面白く、興味を惹かれる。」と好評を博している。

(写真) わかくさ①～⑥
ひまわり⑦～⑫

アマネ座談会

介護保険制度と アマネジャーのお仕事

神谷：こんな形で、三人揃って話をするのは初めてですね。みんな緊張しているみたいなので、まずは先輩の私から、この仕事を始めたきっかけを話させてもらいます。私は一般企業で働いたあと、介護業界に入って7年ほど老人保健施設でお仕事をさせていただいておりました。そこで色々な職種で働く人たちの姿を見てケアマネジャーを目指しました。ケアマネジャー歴は、はや12年になります。じゃあ、次は菅原さん教えてください。



菅原：私は鍼灸師として働いていた時、介護保険サービスを利用していた方が治療に来られました。それが介護保険制度との出逢いですが、その後、一人暮らししていた私の叔母がグループホームに入ることになった時に、そのグループホームのケアマネジャーに色々と相談に乗って貰ったりしている中で、ケアマネジャーという仕事に興味を持ち、今に至っています。

彦田：神谷さんも菅原さんも自分の意思で今に至っているのですね、羨ましいなあ。僕は10年間病院で勤めていたんですが、その間、色々と考えさせられることが多くありました。そんな中、「治療の場」ではなく、「生活の場」の特養に興味を持ち、多摩清生園に介護職員として入職しました。で、今なぜケアマネジャーをやっているかと言うと異動です。特養から居宅介護支援事業所への異動が命じられたためであり自分の意思ではありません。入職して9年、あの異動から8年が経ちました。周りからはケアマネジャーが天職だと言われ、暗示にかかったのか今は自分でもそう思ってしまいます。

神谷：彦田さん！天職だと思いますよ！皆さんきっかけはそれですね。

菅原：あ、話は変わりますが、少しお話をさせていただいても良いですか。介護保険制度といえば、あの時のことを今でも思い出します。群馬県で一人暮らしをしていた私の叔母に介護が必要になったとき、距離的に直接的に私がかかわることがなかなかできませんでしたが、介護保険制度が助けてくれました。もし、介護保険制度が無かったら、すべて家族がやらなければならぬので、きっと家族みんなの生活

が立ち行かなくなっていたと思います。それに相談できる場所が身近にあるということも安心できました。

神谷：ですよね。昔、介護は家族がすべて担うもの、というのが当たり前でしたけど、今はデイサービスとかヘルパーさんとか介護保険サービスを利用しながら在宅生活を継続させる。やっぱり、介護保険制度の充実というのは必要ですよね。で、私、思うんですよ。ご利用者から見る介護保険制度とケアマネジャーから見る介護保険制度は違があるあるし、ご利用者のおかれている状況によって色々と変わりますよね。周囲にキーパーソンが居るのかとか、介護度や家族構成、また金銭の状況など、その状況によってケアマネジャーがとる対応は随分と変わってくると思うんです

けど、最終的に私が目指しているのは「良かった」とご利用者、ご家族に言ってもらうこと。のために日々ケアマネジャーとして奮闘しています。それからケアマネジャーは、ご利用者の最終章にかかわるという醍醐味が非常にありますよね。なんて言うのかなあ、そのご利用者ご本人が老いていくということを現じていきながら、周りを取り囲むご家族に「これで良かったね」って笑顔で言って貰えること、そんな場面や状況にかかわるって、この仕事だからこそだと思うんですよね。その人の生活を全力でサポートする、私、この仕事が大好きです。

彦田：神谷ケアマネジャー、素晴らしいですね。熱すぎます。先ほど、僕、ケアマネジャーが天職と言いましたが、撤回させていただきます。その上で、僕も少しだけ語らせてください。要支援、要介護状態になったときに使える介護保険サービスは、その方の介護度に応じて使える上限があります。それは保険点数で管理していくんですが、その点数を上限いっぱいまで使うことを希望されるご利用者やご家族もいらっしゃいます。しかし、介護保険制度は社会保障制度の一環なので、ケアマネジヤーや介護サービス事業者などご利用者を支えるチームがご利用者の自立支援、在宅生活を継続できるようにするために利用すべきサービスの必要性を判断して、必要なサービスを必要な分だけ適切に使うことが大切です。サービスを使えば使うだけ、保険料や税金が上がってしまう。それを国民が負担しているということを踏まえて介護保険サービスを使って行かなくてはならないですよね。そうすることで共生社会の実現だったり、社会保障制度の充実につながるわけです。そのことをご利用者、ご家族に理解していただけるようにしっかりと分かり易く説明して行きたいと思います。

神谷：確かに介護保険制度について、ご利用者、ご家族へしっかりと説明することはケアマネジャーの重要な役割の一つですよね。ですが、こちらの力量不足もあり「なんで言った通りにやってくれないの！」「このサービスが使えないのはおかしい！」とお叱りを受けたりすることもあります。そのような場合は、ケアマネジャーとご利用者、ご家族の関係性というか適切な距離感というか、それらを保ちながら、出来ることと出来ないことがあるということを丁寧に説明し続け理解を得ることが大切ですね。その上で、適切、適量の介護保険サービスを利用することが自立支援に繋がることをご利用者に感じて貰うために重要なのはケアマネジャーと各サービス事業所のチームとしての総合力です。やっぱりチーム作りが大事です。チーム力が向上すれば、ご利用者のケアプランが2倍にも3倍にも生きていきます。そうやってチームの中でケアマネジャーとしての経験を積み、自分のマネジメント力をつけていくことが必要ですよね。ご利用者、ご家族と寄り添う、



主任介護支援専門員
神谷 一美 (かみや かずみ)
趣味：読書
好きな食べ物：うどん
好きな動物：トラ

主任介護支援専門員
彦田 浩士 (ひこた こうじ)
趣味：ランニング
好きな食べ物：辛いもの
好きな動物：子猫

介護支援専門員
菅原 真希子 (すがわら まさこ)
趣味：硬式テニス
好きな食べ物：西瓜
好きな動物：カワウソ

寄り添い方というのが色々な意味で難しいなって思います。でも頑張ります。出来るサービスの範囲内でご利用者の力をどう引き出せるか、ご利用者が自分が持っている力を生かせることが最終章を飾っていくことに繋がるのかなと私は常々思っています。

菅原：確かにそうですよね。チーム力は重要ですね。私は介護保険サービスを初めて利用される方に対する対応では、分かり易く、かつさり気なく説明しながらサポートしたいなあ、と思っています。説明も勿論大切なんですが、以前、私とサービス事業者の担当者でご利用者のご自宅を訪問した時に、たまたまご利用者とそのサービス事業者の担当者が顔見知りだったんですね。お互いよく覚えていて尽きない位に話が盛り上がったんですよ。顔見知りという方は稀ですが、サービス事業者の方々も良い方ばかりなので、ご利用者にとって良い出逢いになるようにケアマネジャーとしてサポートできたら良いなあって思います。

彦田：菅原さんの優しさが伝わるコメントですね。良い出逢いって良いですね。僕も大切にしたいです。この座談会、短い時間でしたがあっという間でしたね。普段は業務の話ばかりなので、今回、お二人のケアマネジャーとしての考え方や姿勢を聴くことが出来て、新鮮な気持ちになりました。ありがとうございました。ただ、最後

に一言言わせてください。僕のこだわり。ケアマネジャーの仕事についてですが、介護保険制度だけご利用者の生活すべてをカバーすることは難しいですね。ですから様々な社会資源を活用していく必要がありますが、それでもご利用者が持っている課題や困りごとが解決しない時、どうにもならない時はケアマネジャーが担わざるを得ない現状があります。いわゆる制度の狭間です。その制度の狭間に

してケアマネジャーがどこまでやるのか、ということに対して、ケアマネジャー個人が考えるのではなく、小平市内のケアマネジャーみんなで共有してルールを作り、それを標準化、均一化していくことが重要だと思っています。私は小平ケアマネ連絡会という職能団体に所属しているので、制度の狭間とその実態を把握しながら改善案などをどんどん提言したいと考えています！

神谷：彦田さん、是非頑張ってください。応援しています。あー、確かに座談会、あっという間でしたね。ケアマネジャーはサービス事業者とチームですが日々の業務は一人仕事ですから、時にはこういう内容での座談会も必要ですね。何か胸に聞えていたものが無くなりました。

菅原：本当ですね。私はここで働くまで一人ケアマネとして働いていましたが、今は迷ったとき、分からない時は同僚に甘えられる、相談出来るという環境があります。今日はお二人からいつもとは違ったお話を聴けて勉強になりました。

彦田：僕、相談相手が無かったら、とっくに潰れていますよ。

神谷：またまたあ、彦田さんはオーバーなんだから。でも、辛い時は遠慮なく相談してくださいね。この仕事はケアマネジャー各々の個性が生きる仕事ですよ。当たり前ですけど、菅原さんは菅原さんだし、彦田さんは彦田さん、誰も代われないというか、同一の仕事している感じだけど、すごい個性が生きるというか、なんかそういう感じがします。だからケアマネジャーは良い意味で強い！これからもご利用者、ご家族のため、福祉のため、みんなで力を合わせて頑張って行きましょう！では、これにてお開きとさせていただきます。ありがとうございました。





新人 職員紹介コーナー

We will do our best.

特養介護職員

熊澤 亜莉沙さん



11月に入職致しました。未経験で仕事を覚えることで精一杯ですが、優しい先輩職員の方々からたくさん学び、少しでも早く素敵な介護職員になれるように頑張ります。宜しくお願ひいたします。

特養介護職員

小森 和明さん



8月からユニット2階に入職させていただきました。以前は営業の仕事をしていて、介護の仕事は未経験ですが、先輩方に丁寧に指導して頂いているので、介護という仕事が楽しくて大好きです。これからも頑張ります。

特養介護職員

ヤン スイ センさん



ご利用者に安心安全な介護サービスを提供できるように訪問介護の資格を活かして頑張っていきたいと思います。マレーシアの出身です。徐々に慣れて、仕事ができるようになります。よろしくお願ひいたします。

特養介護職員

佐々木 勇人さん



10月に入職させていただきました。介護は未経験なので、毎日学ぶことが多いですが、先輩職員方にはいつも助けられています。少しずつ仕事を覚えて、少しでも皆様の力になれるよう、頑張りたいです。

特養介護職員

小町 駿介さん



5月に介護職員として入職させていただきました小町と申します。介護の仕事は初めてですが、分からることは先輩職員の方々にどんどん質問しながら成長し、ご利用者の生活をサポートしていきたいです。よろしくお願いします。

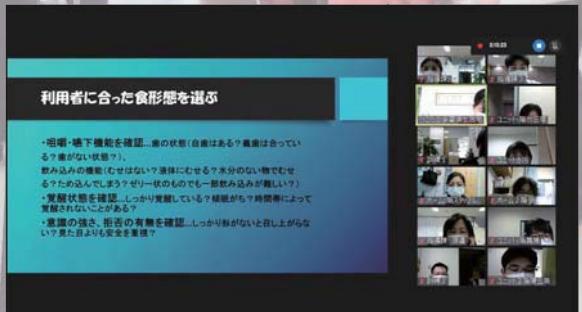
研修会報告

コロナ禍の中、以前のように全職員集まっての研修会はできませんが、施設内のネット環境を整備して、Zoomでのオンライン全職員基本研修会は毎月開催しております。研修会の一部をご紹介。

認知症ケア研修会



食事ケア研修会



高齢者虐待防止研修会



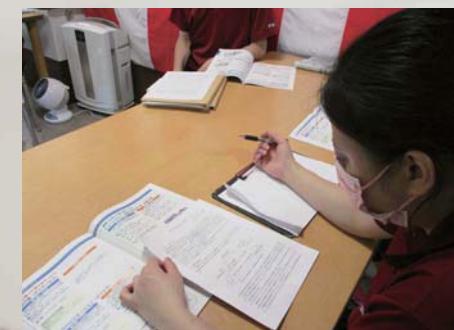
ノーリフティングケア研修会



感染症防止研修会



全職員基本研修会以外の少人数の個別研修会は、対面で行っています。



令和3年度全職員基本研修予定 (毎月最終木曜日 14:15 ~ 16:00)

	研修内容		研修内容
4月	法令順守・緊急時の対応・身体拘束	10月	口腔ケア・身体拘束・虐待防止
5月	個人情報保護・事故防止	11月	感染症防止・個人情報保護
6月	看取りケア・感染症防止	12月	認知症ケア・事故防止
7月	認知症ケア・褥瘡予防	1月	看取りケア・リハビリ
8月	認知症ケア・接遇マナー	2月	認知症ケア・接遇マナー
9月	医療的ケア・環境整備	3月	一年間の振り返り

介護の技術・知識向上を目指して、職員みんなで頑張っています！

感謝

そして

つなげたい



上段 伊藤 高行
下段 石井 津久美

池 幸枝

及川 浩一
伊藤 理恵

栗林 良江
岡島 明日香

小柳 秀子
塩浦 京子

人と語らう たまさいオレンジカフェ

オレンジカフェは、認知症の方やそのご家族、また認知症のことを知りたい、何か手伝いたいというお気持ちのある方が対象のカフェです。緊急事態宣言が解除されてから、参加人数を少し増やしてアットホームな雰囲気でやっています。

コロナ禍のため、事前申し込み制です。
参加希望の方は包括支援センターまでご連絡ください。

042-349-2123

担当 及川・伊藤



美園地域センター
での様子

今年も一年、たまさい便りをご愛読いただきどうもありがとうございました。コロナ禍のため、様々なイベントの中止や延期、規模縮小などを余儀なくされました。地域の皆さまのご理解とご協力のおかげで、何とか「つなげる」を大切に、地域包括支援センターとしての役割を担い続ける事が出来ました。

来年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。
皆さまでうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

小平市地域包括支援センター
多摩済生ケアセンター職員一同

達成！！

チャレンジウォーク



小平を歩く いきいき challenge walk チャレンジウォーク！！

地域の皆様の出掛けるきっかけ作りや介護予防を目的として今年8月より開始した、いきいきチャレンジウォークのルートを30周完走した方がなんと3名いらっしゃいます！『毎日歩いて頑張った、またもう一回頑張ります！自分のためなので散歩は続けます！』などのお言葉をいただきました。途中の方も、これから始めようと思っている方もぜひ無理なく楽しんでご参加いただければと思います。寒い冬は絶好のお散歩シーズンです！暖房ではなく、運動で身体を温めてみませんか？お気軽に立ち寄りください♪

地図やポイントカード一式は多摩済生ケアセンターにあります。

元気を作る 『いきらく体操学園東』



大沼町の「いきいき体操大沼」、美園町の「いきいき体操美園」に引き続き、「いきらく体操学園東」という新しい運動の場が誕生しました！お気軽に越しください！

毎月第1火曜日（祝日もやっています）

14:00～15:00頃 参加費 100円

場所 豊生画廊（学園東町2-4-7 いすゞビル1階）

連絡先 090-1764-7118（滝沢さん 介護予防リーダー・見守りボランティア）



社会福祉法人多摩済生医療団

永年勤続表彰

令和三年十一月二十二日、多摩済生園・多摩済生ケアセンターで勤続 20 年、15 年、10 年、5 年に達した職員が表彰されました。



20 年

在宅介護室課長 田中 伸一

15 年

特養介護職員

内田 義幸

デイ介護職員

井村 みづえ

10 年

特養介護職員

千葉 奈穂

管理栄養士

角田 京子

特養介護職員

菊地 耕平

特養看護師

佐々木 祐子

特養介護副主任

大森 達志

特養介護主任

広井 翼

特養介護職員

中西 純

特養介護職員

中村 祐介

5 年

特養介護職員 島林 真帆

特養介護副主任 小野 浩太

特養介護職員 加藤 洋路

特養介護職員 伊藤 真弓

栄養士 中村 絵美

特養介護職員 富岡 文

特養介護職員 本澤 結花

ご不用のタオルください



ご不用のタオル、フェイスタオル、バスタオルを無償でお譲りください。使用済みで結構です。(特養事務所)
モデル:特養生活相談員(左)浅見友美さん(右)渡邊恵さん

求めていた「やりがい」と
「安定」がここにあります。
一緒に働きません?

多摩済生ケアセンター

●地域包括支援センター

パート:時給 1,350 円 ~ 1,400 円

資格:介護支援専門員

勤務時間:8:30 ~ 17:30 の間で

週 3 回以上

日数、時間、曜日は応相談

●訪問介護登録ヘルパー

時給:生活援助 1,698 円 身体介護 2,076 円

資格:初任者研修、ヘルパー 2 級以上

手当:介護福祉士 + 50 円、日祝日 + 100 円、

子育て手当:18 歳以下の子供で人数に関係なく + 100 円

通勤費:1 件 100 円 ~ 200 円 資格取得支援制度あり

特別養護老人ホーム多摩済生園

●介護職員さん大募集

正職員:月額 246,000 円 ~ (各種手当含む) 夜勤手当 9,000 円

年収 375 万以上

年間休日 120 日!!

慰靈祭

令和三年度慰靈祭が十一月十八日に執り行われ、旅立たれた皆様との日々を偲びながら、ご冥福をお祈りさせて頂きました。



訂正とお詫び

VOL.106 表紙に令和 3 年度事業計画と表記されていましたが、令和 3 年度事業報告でした。お詫びして訂正致します。